

論文、報告、論説およびその他の執筆要領

1 論文の体裁は

- 1) 1 枚目に、①表題(欧文表題併記)、②著者名(ローマ字併記)、③所属
著者が複数いる場合は、1) 2) 3) と表記する。所属の英文表記はしない。
- 2) 2 枚目に、④和文抄録(400 字以内)、⑤キーワード(3 から 5 語以内)
- 3) 続いて、⑥本文(図、表、写真を含む)、⑦引用文献
本文の大見出しは、I II III とローマ数字で表記する。参考文献は表記しない。
- 4) 最後に(頁を改めて)、⑧英文抄録(200 語以内)、欧文キーワードとする。

2 報告、論説などの体裁は、論文に準じる。

3 図(写真)、表は説明を付け、挿入箇所を原稿の「図表指定欄」に指示する。ただし、図表、タイトルおよび説明等は、以下の順とする。

【図の場合】図版の下に、図の注、図の説明、出典そして段をかえて図のタイトル

【表の場合】表タイトルの下に表本体その下に表の注、説明、出典

4 文献の記載は、日本語、外国語を問わず引用順に番号を付けて記載する。また、本文中の引用箇所に肩番号を付ける。

5 文献の表記は次のように記述する。

【単行本の場合】著者名：署名、発行所、頁・頁(西暦発行年)

- 1) 中部太郎：21 世紀の人間福祉、済美学院出版会、1 頁・25 頁(2001)
- 2) Chubu,T. : Human Welfare of the 21st Century. Seibigakuin Press.pp.1-25(2001)

【雑誌の場合】著者名：表題、雑誌名、巻(号)、頁・頁(西暦発行年)

ただし、通巻頁の場合は号不要とする。

- 1) 中部太郎：人間福祉の理念。人間福祉学、第 1 巻第 1 号 1 頁・21 頁(2001)
- 2) Chubu,T. : Idea of Human Welfare. HUMAN WELFARE 1(1).pp.1-21(2001)

6 著者が複数の場合は、一人の著者名を記載して“ほか”あるいは“et al”とする。

- 1) 中部太郎ほか：人間福祉の理念。人間福祉学、第 1 巻第 1 号 1 頁・21 頁(2001)
- 2) Chubu,T. et al. : Idea of Human Welfare